



1 在デンマークの日本人の方々へ

日頃より大変お世話になっております。3月初旬から、デンマーク国内で新型コロナウイルス感染者の数が急激に増加し、22日現在 1500名以上の方の感染が確認され、デンマークへの入国規制、在宅勤務の奨励、10人以上の集会の禁止などが実施される中、まずは、デンマーク在住及び旅行中の日本人の方々におかれては、ご不便、ご苦勞も多いかと拝察致しますが、心よりご無事をお祈り申し上げます。

日本大使館としては、皆様の安全と安心を確保できるよう、デンマーク政府への働きかけ、関連情報の領事メール、大使館ホームページ (https://www.dk.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html) 及びフェイスブックを通じた発信に努めて参りましたが、状況は、日々動いています。是非、引き続き、大使館からの発信、デンマーク政府の発信(<https://politi.dk/corona/>)をごまめにご確認頂ければ幸いです。また、関連情報を遅滞なく入手して頂けるよう、在留届の提出・更新、海外に旅行される際の旅レジの活用を、御家族、お知り合いを含め、改めて宜しく願い申し上げます。

2 日々の生活に関して

手洗い、うがいの励行、日常必需品の買い物時にレジにおいて2メートル程度の距離をとること、人混みは避け近所の広々とした場所で散歩、ジョギング等で健康管理に努めること等、対策を取られていると拝察します。

在宅勤務に入られた方もいらっしゃると思いますが、メンタル面で工夫できることとして、例えば、日本心理学会のホームページ(psych.or.jp)では、①信頼できる情報を獲得しよう（大使館、WHO、厚労省）、②日々のルーティンを作り、それを守ろう、③他者とのヴァーチャルなつながり（電話、テキストメッセージ、ソーシャルメディア等）を保とう、③健康的なライフスタイルを維持しよう、④ストレスを管理し、前向きであるために心理的方略を使おうとアドバイスしています。

3 日本とデンマークの協力：新型コロナウイルスとの闘い

3月初旬から、国内感染者が急激に増加しており、この拡大を止めるべく、デンマーク政府は、①3月末まで、在宅勤務の奨励、10人以上の会合禁止等、②4月13日まで外国からの入国規制等を柱とする対策を実施中です。3月17日、マルグレーテ二世女王陛下が演説され、「今は、お互いに距離をとることで、団結を示そう」と国民に呼びかけられました。

日本は、3月14日、安倍総理が「日本だけでなく、米国や欧州さらにはWHOも含めて、世界の英知を結集することで治療薬などの開発を一気に加速したい。」と発言され、WHO等の国際機関に150億円規模の拠出を行うことも決定しました。

終わりのない感染症はありません。これから、先ずは、感染拡大を押さえ込み、そして、両国経済の回復と世界経済の維持を図っていく中で、日本とデンマークがそれぞれの経験と知見をもって、新型コロナウイルス感染症を克服すべく共に闘い、協力して行く機会があるはずです。デンマーク政府関係者との日々のやりとりの中で、お互いに、今は連帯と忍耐の時であること肝に銘じつつ、可能なことは全て行っていくとの姿勢で臨んでいます。

4 おわりに

改めて、日本の皆様、御家族の方々の心身のご健康を心よりお祈り申し上げます。日本大使館は、皆様の安全と安心を最優先に確保して行くよう、一部在宅勤務も導入し、通常より縮小したかたちで開館しております。手続きに通常より時間がかかり、ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、どうぞご理解のほど宜しくお願い申し上げます。引き続き、何かお気づきの点等ございましたら当館（ryoji.han@ch.mofa.go.jp）までお知らせ下さい。そして、仮に、コロナウイルスへの感染が確認されたり、隔離措置を受けたり、入院された方も当館までご連絡頂けるよう、宜しくお願い致します。